

Harmony for JAPAN 2017

in 茨木

■ 招待合唱団 (両日とも)

岩手県立宮古高等学校音楽部

宮城県石巻好文館・塩釜・気仙沼高等学校合同合唱団

福島県合唱連盟いわき支部中学校・高校生特設合唱団

■ 合同演奏 (両日とも)

「吹奏楽と歌う信長貴富作品」

指揮：本山秀毅

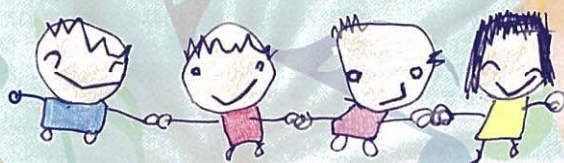
演奏：Harmony for JAPAN 2017 合唱団 & 吹奏楽団

曲目：奏楽・群青・歌になりたい (ア・カペラ) ・くちびるに歌を

■ ゲスト

信長 貴富 (作曲家)

小田 美樹 (福島県相馬市立向陽中学校 教諭)



希望になりたい
未来になりたい
歌になりたい



■ 会場

立命館いばらきフューチャープラザ
グランドホール

JR東海道線 「茨木」 駅下車、東口より徒歩5分

■ 入場料

1,500円 (2日通し券)

※出演者、ホームページからお買い求めください

2017年3月4日(土)

17:30 開場 18:00 開演

祈り・願い・そして希望 6

東北と関西の若い合唱団、
台湾の合唱団が歌で交流します

出演合唱団 (順不同)

岸和田市少年少女合唱団

大阪府立清水谷高等学校合唱部

舞鶴中高生合同合唱団

京都市立西京極中学校合唱部

拉維人風雅頌合唱団 (Taipei Elegant Song Choir)

2017年3月5日(日)

9:30 開場 10:00 開演

ハートフル・コンサート

全国各地から集った合唱団が
歌で東北へエールを送ります
そして熊本・神戸からも歌仲間が集います

出演合唱団 (順不同)

合唱団いひゅーもん (熊本)

PRAY FROM KOBE 合唱団 (神戸)

合唱団AUG (オーギュメント)

混声合唱団京都木曜会

クリトメリア

クロワール

岐阜大学コーラスクラブ

京都鴨川混声合唱団

合唱団Rinte

アンサンブル "ポポロ"

京都パッパ合唱団

フォンテーヌ声楽アンサンブル

アンサンブル エヴォリュエ

アンサンブル・クレール

かおん

合唱団<ロンド・ハルモニ>

日本新薬・HORIBAブラボー！合唱団

合唱団おとくに

Ensemble Eternal

京都シティーフィル合唱団

女声合唱団「和」

ラビラスリ

大阪センチュリー合唱団

女声合唱団コカリナ&ル・ヴァン エレガント

合唱団まんさく

アンサンブル S

日吉台合唱団

コール淡水・神戸

混声合唱団Shall We Sing?

女声コーラス むぎ笛

立命館大学混声合唱団メディックス

コーロあかつき

ミシュマシュコア岡山

B-Friends

京都ひまわり合唱団

穂積コールシュクレ

京都西山コールアカデミー

民謡合唱団 篝

アンサンブル風

女声コーラスはなみずき

LA FENICE

神戸中央合唱団

※各団の出演時間・演奏曲等の詳細は決まり次第公式サイトなどでお知らせします。

震災の翌年に始まったこの復興支援コンサート「Harmony for JAPAN」も回を重ねて6度目の開催となります。

私たちが行う「被災地の合唱文化の復興に特化した支援活動」の中であって、このコンサートは、被災地の合唱団が「自らの力で発信することのお手伝いをする」と、被災していない私たちから「忘れていない」というメッセージを送ることを大きな目的としております。今回のコンサートには、津波の被害が大きかった東北3県の沿岸部の中高生がその元気な歌声を響かせてくれるのに加え、このコンサートのために集った45の合唱団が歌で被災地にエールを送ります。

またこのコンサートにすっかり定着した信長貴富作品による合同演奏では、200名を超える合唱団がその「祈り」と「願い」をブラスの響きにのせて高らかに歌いあげます。多くの皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

6回目を迎えるこの催しは、次第に「過去を振り返る」だけの場ではなくなりつつある。

開催当初と同じように、道半ばである震災の復興を祈念する思いが根底に流れていることは言うまでもない。しかし、同時に多くの意味のある出会いや新たな音楽が生み出される場に成長してきた。この場でしか経験することが出来ない歌声や思いを求めて、多くの歌を愛する人たちが集う。また今回は、東北3県の沿岸部の中高生たちが集って歌声を合わせるといった特別な時間が実現することになった。

そして合同合唱には、信長貴富氏が吹奏楽と共に広がりのある作品を寄せて下さった。

出演される皆さん、そして聴衆のみなさんと、どのような時間を共有することが出来るのだろうかと思いを馳せるだけでも今から心が躍る。『Harmony for JAPAN 2017』 ____ ご期待いただきたい。

本山 秀毅

招待合唱団

岩手県立宮古高等学校音楽部

本州最東端の地、宮古からやって参りました、岩手県立宮古高等学校音楽部です。部員数は14名と大所帯ではありませんが、部員一人一人がお互いを信頼し合いながら毎日歌を歌っております。東日本大震災以降、多方面から多大なご支援をいただき、今もこうして歌うことができています。また、コンクール1週間前に訪れた台風10号。部員数名が孤立状態となり、心が晴れない日々が続きましたが、コンクール当日にどうにか全員が集まることができました。全員がそろった合唱は「うまい」「へた」を超えた何かがあったように感じています。音楽の力はすごいな！と思わずにはいられません。

この大阪で出会った全ての皆様とのご縁に感謝してステージに立ちます。



宮城県石巻好文館・塩釜・気仙沼高等学校合同合唱団

あの東日本大震災からもう少しで7年目を迎えるようとしています。あれから、宮城県も少しずつではありますが復興へと向かっています。私たちも日々、それぞれの学校で練習に励み、心に響くような合唱ができるよう努力しています。そのような中で、この演奏会に出演できることを出演者一同、心から感謝しています。今回は、石巻好文館高校、塩釜高校、気仙沼高校の3校合同で演奏させていただきます。曲目の中にある「わせねでや」は、「忘れないでね」という東北の言葉です。あの震災のときに感じた「人の優しさ」などを忘れないようにという願いが込められています。この願いが皆様にも届きますよう、心を込めて演奏させていただきます。



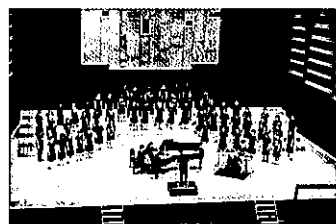
福島県合唱連盟いわき支部中学校・高校生特設合唱団

福島県いわき市で活動している中学校・高等学校・一般合唱団で構成され、現在は19団体約300名が所属し、世代を超えて活動しています。

Harmony for JAPANには、二度目の参加となります。前回は、東日本大震災から3年後の2014年3月に出演し、復興半ばにある東北の被災地に、多くの励ましの声をいただきました。その時の感動と興奮を胸に、復興への祈りと、感謝の心を歌声に乗せて、活動を続けてきました。

今回も、約50名の中学生・高校生特設合唱団を編成しました。

東日本大震災と今年度に発生した、熊本地震からの復興を祈念し、「浜っ子サウンド」をお届けします。



Harmony for JAPANとは

Harmony for JAPAN (HfJ) は東日本大震災で被災された地域の合唱活動に特化して復興支援を進める社団法人です。

「歌う」という環境を無くしてしまった被災地の想い・現状をいち早く把握し、求める声に可能な限り速い対応をしたいと2011年に立ち上がりました。毎月3月に復興支援コンサート「Harmony for JAPAN」を開催するほか、東北の合唱団への演奏会支援、合唱指導者の派遣、合唱作品の委嘱・出版などの活動を行っております。私たちにできることはほんのわずかなことではありますが、「歌のちから」「合唱のちから」を信じてこれからも活動して参ります。HfJに対する皆様方のご理解に心より感謝申し上げますと共に、引き続きご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

一般社団法人 Harmony for JAPAN

〒617-0843 京都府長岡京市友岡 4-14-10

代表理事 吉田健太郎 (株式会社パナムジカ取締役代表)

理事 辻 秀幸 (声楽家・洗足学園音楽大学客員教授)

理事 永井英晴 (合唱指揮者・京都府合唱連盟理事)

理事 本山秀毅 (合唱指揮者・大阪音楽大学教授)

理事 吉田功弥 (全日本合唱連盟東北支部事務局長)

募金のお願い

一般社団法人 Harmony for JAPAN では、東北の合唱文化の復興に、特化して支援するための募金を募ります。合唱を愛する人達の、音楽で繋がる復興支援が実を結びますよう、どうぞ協力宜しくお願い致します。

お振り込み口座

ジャパンネット銀行 すずめ支店 普通 5914201 ジャ) ハーモニーフォー・ジャパン

お問い合わせ・チケットのお求めは

一般社団法人 *Harmony for JAPAN*

<http://www.harmonyforjapan.com>

TEL : 080-4232-8762 office@harmonyforjapan.com

<https://www.facebook.com/HarmonyforJapan/>

合唱楽譜の専門店

PANAMUSICA
パナムジカ

<http://www.panamusica.co.jp> TEL : 075-952-8762